

○ 本別町国民健康保険病院新改革プランの
平成30年度事業実施状況について

○総括

平成30年度本別町国民健康保険病院事業会計決算は、収益が合計11億1,473万7,447円、費用が合計12億3,883万4,848円となり、1億2,409万7,401円の損失を生じる見込みです。

○ 経営指標

ア 収支改善に係るもの

(単位:%)

	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H30	R1	R2目標
					上段:目標 下段:見込	上段:目標 下段:予算	
経常収支比率	92.3	92.3	96.0	89.6	88.2	92.0	100.0
					90.0	86.5	
医業収支比率	78.4	81.0	81.1	77.7	76.5	79.1	87.1
					74.6	74.5	

(分析)

- ・ 経常収支比率では、目標値88.2%に対し90.0%と上回りました。収益、費用ともに前年度から減少しましたが、一般会計からの繰入金を増額したことにより収益の減少額が費用の減少額を下回ったため、比率は前年度から向上しました。
- ・ 医業収支比率では、入院・外来収益の減により目標値に対して約2ポイントの減となりました。

イ 収入確保に係るもの

(単位:人・円)

	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H30	R1	R2目標
					上段:目標 下段:見込	上段:目標 下段:予算	
1日あたり 入院患者数	47.0	45.4	41.1	47.3	50.0	48.0	48.0
					41.5	50.0	
1人あたり 入院診療単価	25,201	24,290	25,865	23,435	24,000	25,160	28,479
					23,272	23,050	
1日あたり 外来患者数	217.3	210.1	193.9	182.7	190.0	190.0	190.0
					171.3	168.0	
1人あたり 外来診療単価	6,662	6,854	7,005	7,167	7,000	7,150	7,150
					7,505	7,230	

(分析)

- ・ 入院では、1日平均入院患者数で前年度から約6人減少し、計画目標を大きく下回ることとなりました。診療単価は前年度とほぼ同額を維持していますが、目標値には到達していません。

- ・外来では、1日平均患者数は前年度から約11人減少しましたが、診療単価では1人当たり7,505円と目標値を大きく上回りました。

ウ 経費削減に係るもの

(単位:%)

	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H30	R1	R2目標
					上段:目標 下段:見込	上段:目標 下段:予算	
職員給与比率	75.1	74.1	78.5	83.4	80.1	79.6	71.9
					87.3	84.5	
材料費対 医業収益比率	14.6	14.5	16.2	16.2	17.8	16.2	15.1
					15.1	16.4	

(分析)

- ・職員給与比率は、給与費自体は超過勤務手当の減少等により総額で減少していますが、入院・外来収益の減少により相対的に比率が上昇しています。
- ・材料費は、ジェネリック医薬品の導入による薬品購入費の減があり、前年度から約1ポイント減少しました。

エ 経営の安定性に係るもの

(単位:人)

	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H30	R1目標	R2目標
					上段:目標 下段:見込		
常勤医師数 (年度末)	5	5	5	5	5	5	5
					5		

(分析)

- ・平成30年度中には医師の入退職はありませんでした。

(単位:千円)

	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H30	R1	R2目標
					上段:目標 下段:見込	上段:目標 下段:予算	
収益的収支 一般会計繰入金	368,636	320,000	358,543	329,954	288,000	285,000	285,000
					361,598	288,000	
資本的収支 一般会計繰入金	61,885	88,709	66,874	91,196	69,454	75,855	72,265
					69,389	61,081	

(分析)

- ・収益的収支に対する繰入金は、収支の悪化や資金不足の対応のため前年度から約3千万円増額しました。
- ・資本的収支に対する繰入金は、設備投資の内容により増減しますが、平成30年度は前年に比べ約3千万円の減となりました。